

# 『横浜マラソン2021』事業計画



2021年1月

横浜マラソン組織委員会

名 称

**横浜マラソン2021** (英文名 : YOKOHAMA MARATHON 2021)

開催趣旨

スポーツ振興や健康増進に寄与し、経済波及効果やシティーセールス効果が期待できる「する、みる、ささえる」すべての人が楽しめる大会を目指します。

開催日

**2021年10月31日(日)**  
**(オンラインマラソン 10月31日(日)～11月14日(日)の15日間)**

主 催

**横浜マラソン組織委員会**

横浜市、神奈川県、(公財)横浜市スポーツ協会、(一社)横浜市陸上競技協会、横浜市スポーツ推進委員連絡協議会、横浜市町内会連合会、神奈川県走友会連盟、(公財)神奈川県スポーツ協会、(一財)神奈川陸上競技協会、神奈川県実業団陸上競技連盟、神奈川県スポーツ推進委員連合会、(一社)横浜青年会議所、(公財)よこはまユース、(社福)横浜市リハビリテーション事業団、(公社)横浜市身体障害者団体連合会、横浜商工会議所、(一社)横浜市商店街総連合会、(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー、(一社)横浜市医師会、横浜港運協会、神奈川倉庫協会、(一社)横浜みなとみらい21、(株)横浜国際平和会議場、山下公園通り会、横浜エフエム放送(株)、(株)アール・エフ・ラジオ日本、神奈川新聞社、(株)テレビ神奈川、(一社)神奈川県バス協会、(一社)神奈川県タクシー協会、(一社)神奈川県トラック協会

プロデューサー

坂本 雄次

主 管

(一社)横浜市陸上競技協会

協 賛  
【2020実績】

**オフィシャルパートナー**

E N E O S株式会社、株式会社ローソン、株式会社アマダ、日産自動車株式会社、アンダーアーマー、株式会社メルカリ、株式会社横浜銀行、株式会社杉孝グループホールディングス、株式会社京三製作所、日清オイリオグループ株式会社、株式会社ファンケル、第一生命保険株式会社、株式会社フォトクリエイト、東急グループ、アクエリアス、リストグループ、キリンビール株式会社、株式会社横浜岡田屋(モアーズ)、NTT東日本

**横浜サポーター**

株式会社JTB、古河電池株式会社、富士通株式会社、株式会社ありあけ、横浜油脂工業株式会社、フィード・ワン株式会社、横浜バイクオーター、N P O法人おれんじハウス、株式会社キタムラ、フクダ電子株式会社、株式会社城山、株式会社野毛印刷社、プライムケア東京株式会社、フレッシュ・デルモンテ・ジャパン株式会社、株式会社ミツハシ(ミツハシライス)

**横浜ジュニアサポーター**

泉陽興業株式会社 よこはまコスモワールド

運営協力

横浜市スポーツ推進委員連絡協議会

協 力  
【2019実績】

首都高速道路株式会社、日産グローバル本社、富士ゼロックス株式会社、  
パシフィコ横浜、相鉄グループ、京浜急行電鉄株式会社、横浜高速鉄道株式会社、  
東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社、クイーンズスクエア横浜、（一社）横浜みなとみらい21、  
横浜ランドマークタワー、横浜バイクオーター、横浜アートグレイス ポートサイドヴィラ、  
横浜美術館、横浜人形の家、横浜ラポール、ハクビ京都きもの学院、  
（一社）横浜南部市場管理協会、国立研究開発法人海洋研究開発機構、日本体育大学、  
（公財）横浜市緑の協会、横浜市交通局、横浜市水道局

後 援  
【2020実績】  
種 目

スポーツ庁、観光庁、朝日新聞社、（公財）日本スポーツ協会

- フルマラソン（42.195 km） ■車いすチャレンジ（約2km）
- オンラインマラソン（42.195 km）

※ スタート時の密集を回避するため、募集人数を減少させることから1/7フルマラソン  
及び1/7フルマラソン（車いす）は実施しません。

基本コース

フルマラソン

横浜市庁舎～横浜ランドマークタワー～みなとみらい大橋～横浜市中心卸売市場本場～パシフィコ横浜  
～横浜赤レンガ倉庫～横浜税関～山下公園～三溪園・本牧市民公園～根岸駅前  
～横浜南部市場前(折り返し)～首都高速湾岸線（杉田～本牧ふ頭）  
～横浜港シンボルタワー（折り返し）～山下公園～大さん橋～横浜赤レンガ倉庫  
～横浜ハンマーヘッド～女神橋～パシフィコ横浜臨港パーク

車いすチャレンジ

パシフィコ横浜～横浜赤レンガ倉庫～横浜ハンマーヘッド～女神橋～パシフィコ横浜臨港パーク

上記コースでの開催を基本としますが、4月の募集開始時点における新型コロナウイルス  
感染症の見通し判断によっては、バックアップコースでの実施も検討します。

フルマラソン：沿道観戦者との分離が必要な状況の場合（首都高速道路約30km）

横浜市庁舎～横浜ランドマークタワー～みなとみらい大橋～横浜市中心卸売市場本場～パシフィコ横浜  
～横浜赤レンガ倉庫～横浜税関～山下公園～首都高速湾岸線（本牧ふ頭～並木折り返し  
～本牧ふ頭）～山下公園～大さん橋～横浜赤レンガ倉庫～横浜ハンマーヘッド～女神橋  
～パシフィコ横浜臨港パーク

バックアップ  
コース

参加資格

フルマラソン

2003年（平成15年）4月1日以前生まれの方で、フルマラソンを6時間以内で完走できる方。

車いすチャレンジ（車いす・付添伴走（介助）可）

2015年（平成27年）4月1日以前生まれの方で、2 kmのコースを車いすで40分以内で完  
走できる方（車いすの仕様に制限はありません。）

オンラインマラソン

2003年（平成15年）4月1日以前生まれの方

※ 感染症対策の観点から様々なオンライン対応が必要になるため、参加にあたっては、  
PCやスマートフォン等、インターネット環境が必須となります。

2021大会の特徴

横浜マラソン2021は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況を考慮し、ランナー、ボランティア、スタッフ及び観戦者などすべての人が安心して参加できる視点に立ち次の点を変更いたします。

- 1. 感染症対策を徹底し、新しいマラソン大会のかたちを目指します。**  
感染症対策を徹底する他、安心安全な大会運営を目指し、最新のデジタル技術を活用した新しいマラソン大会を目指します。
- 2. マラソンのスタート地点を変更し新しい横浜を発信します。**  
今大会より、マラソンのスタート地点を変更し、横浜市庁舎前（2020年6月OPEN）からスタートすることを目指しております。また、幅員の広い道路の利用は感染症対策にも繋がります。
- 3. EXPO・ランナー受付をオンライン開催にて2週間実施します。**  
来場によるランナー同士やボランティアとの接触リスクを低減するとともに、ランナーが事前に来場する必要がなくなり、利便性の向上も図れます。
- 4. オンラインでの取り組みにより、年間を通じてランナーとのつながりを創出します。**  
今まで年に一度の一大イベントであった横浜マラソンですが、オンラインツールの導入を機に、ランナーの各種企画への参加が容易になります。参加する全ての方との年間を通じたつながりで「横浜マラソンファン」を増加させます。

募集人数  
及び参加料

種目及び対象人数等

種目	2021大会 フルマラソン20,000人		2020大会 (28,000人)		抽選・ 先着順
	募集人数	参加料 ※1	募集人数	参加料	
<b>フルマラソン</b>					
女性ランナー優先枠	6,000人	23,000円	10,000人	16,200円	抽 選
地元優先枠	横浜市民枠	2,000人	2,000人	16,200円	抽 選
	神奈川県民枠	1,000人	1,000人	16,200円	抽 選
一般枠 ※2	9,800人	23,000円	11,870人	16,200円	抽 選
ふるさと納税枠 ※3	500人	123,000円 (参加料含む)	100人	100,000円 (参加料別)	先着順
チャリティ枠 ※4	200人	58,000円 (参加料含む)	500人	35,000円 (参加料別)	先着順
外国人枠 ※5	0人	—	900人	—	—
チャレンジ枠 ※6	500人	23,000円	500人	16,200円	—
<b>1/7フルマラソン</b>					
一般枠	0人	—	1,000人	—	—
外国人枠	0人	—	100人	—	—
1/7フルマラソン(車いす)	0人	—	30人	—	—
合 計 ※7	20,000人		28,000人		
<b>車いすチャレンジ</b>	100人	4,500円	100人	3,200円	抽 選
<b>オンラインマラソン</b>	8,000人	5,000円	—	—	先着順
<b>総 合 計</b>	<b>28,100人</b>		<b>28,100人</b>		

※1 コロナウイルス感染症への対応により安全対策費が大幅に増加するとともに、参加者数を制限する必要があることから、参加料（税込）を改定します。

※2 「女性ランナー優先枠」・「地元優先枠」の落選者は、自動的に一般枠の抽選に移行します。

※3 横浜市のふるさと納税となるため、横浜市内に在住の方が対象となります。

※4 【チャリティ寄付先】

○社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団が運営する「横浜ラポール」

○神奈川県立こども医療センターの「かながわ県立病院小児医療基金」

※5 開催時における渡航環境が不明なため外国人枠の募集も行いません。

※6 横浜マラソンへの参加機会を提供することで、ランニング等のスポーツを習慣化してもらうことを目的とした枠です。

※7 フルマラソンの募集人数に満たない場合は、主催者判断により中止とする場合があります。

## スケジュール

主なスケジュール			判断内容	その他
2021年 1月	下旬	組織委員会開催 ①横浜マラソン2020事業報告・収支決算 ②横浜マラソン2021事業計画・収支予算		
2月	中旬	判断期日(募集要項決定時)	・開催可否・コース ・参加者数・参加料	入金前
3月	上旬	募集要項公表		
	中旬	ボランティアリーダー募集開始		
4月	上旬	判断期日(エントリー開始前)	・開催可否・コース ・参加者数・参加料	入金前
	7日	○女性・地元・一般・チャレンジ枠・ふるさと納税枠エントリー開始		
5月	11日	○女性・地元・一般枠エントリー締切		
	中旬	判断期日(当落発表前)	・開催可否	入金前
	18日	○女性・地元枠エントリー当落通知・入金開始		
	25日	○女性・地元枠エントリー入金締切		
	26日	○チャリティ枠エントリー開始・ふるさと納税枠エントリー締切		
6月	1日	○一般枠エントリー当落通知・入金開始		
	4日	○チャリティ枠エントリー入金締切		
	7日	●オンラインマラソン枠エントリー開始		
	上旬	一般ボランティア募集開始		
	10日	○一般枠エントリー入金締切		
	下旬	判断期日(開催4か月前)	・開催可否	一部返金検討
	30日	●オンラインマラソン枠エントリー締切		
7月	中旬	プレイベント		
	16日	○チャレンジ枠エントリー締切		
8月	下旬	判断期日(開催2か月前)	・開催可否	一部返金検討
9月	下旬	判断期日(開催1か月前)	・開催可否	一部返金検討
	下旬	大会プログラムや参加賞、ゼッケン等の送付		
10月	上旬	参加者案内の配信開始		
	中旬	ボランティアリーダー研修会開催、ボランティアウェア等の送付		
	17日	判断期日(開催2週間前)	・開催可否	返金なし
	中・下旬	横浜マラソン2021オンラインEXPO開催(約2週間)		
	中旬	オンライン受付後、健康チェックID付与		
	24日	判断期日(開催1週間前)	・開催可否	返金なし
	30日	判断期日(開催前日)	・開催可否	返金なし
	31日	判断期日(開催当日)	・開催可否	返金なし
31日	「横浜マラソン2021」開催日			
11月				
12月				

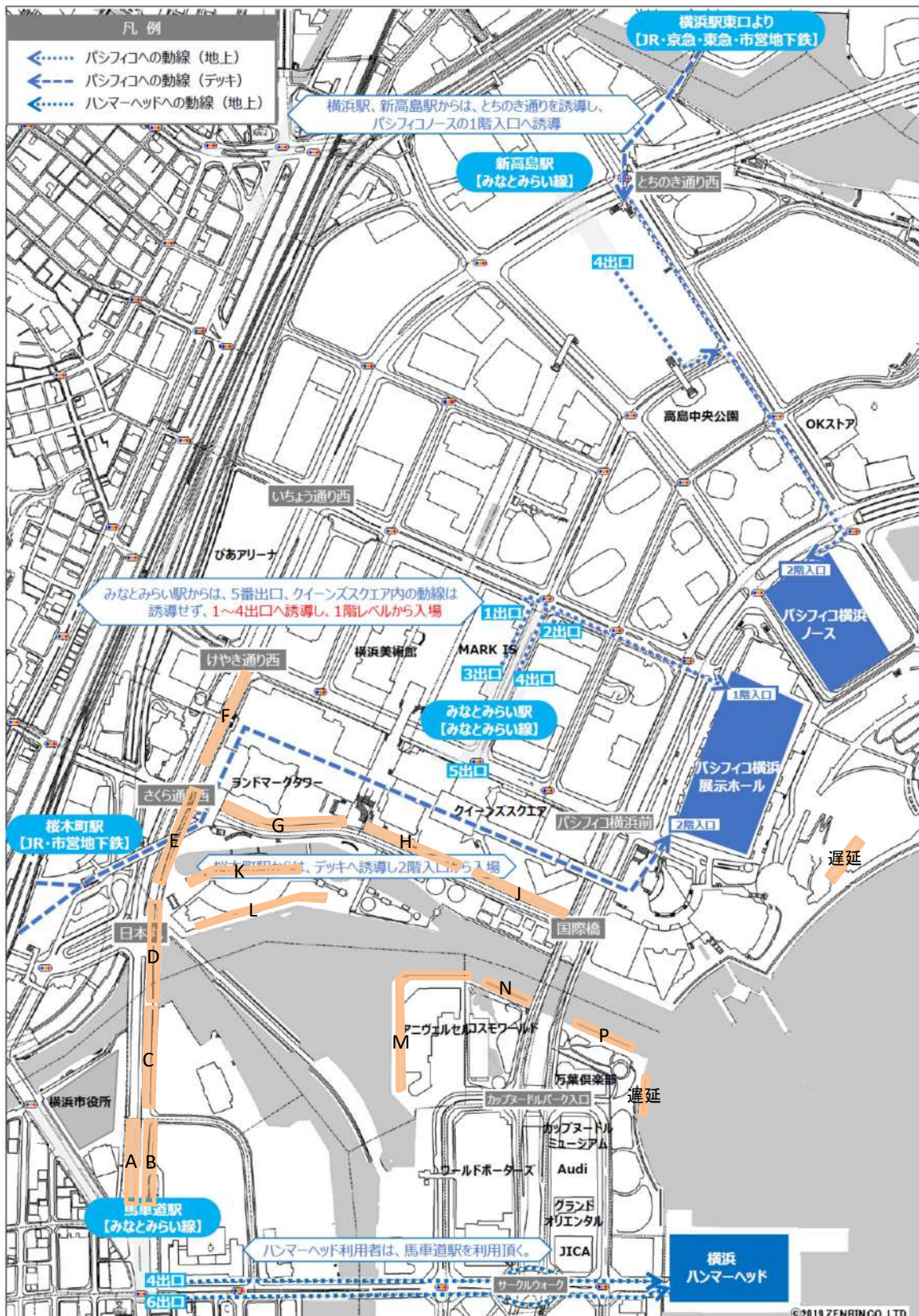


## 感染症対策

### 感染症対策3つのポイント

- ① 手荷物預り・更衣会場を1つから3つへ増加させて、ソーシャルディスタンスを確保します。
- ② スタート位置の変更により待機列のスペースと走路の幅員を確保します。
- ③ オンラインEXPOや健康管理アプリ等のデジタル技術を活用します。

### 【手荷物預り・更衣室会場及びスタート待機列図】



## 感染症対策

### 大会開催前の取組み

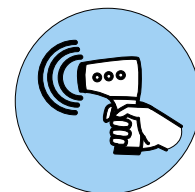
- ①大会当日1週間前から終了後2週間までのランナーの体温・健康チェックを専用ウェブアプリ（健康チェックアプリ）で実施します。
- ②EXPOはオンラインでの実施を基本とし、ランナー同士等の接触機会を減少させるとともに、事前に会場まで来る手間を省き、利便性の向上を図ります。
- ③「LINEコロナお知らせシステム」や新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」への登録を求めます。



### 大会開催当日の取組み

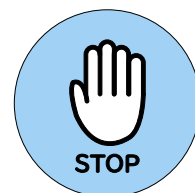
#### 【手荷物預かり・更衣室会場】

- ①手荷物預かり、更衣スペースの拡大及び分散化（パシフィコ横浜展示ホール・ノース、ハンマーヘッドCIQホール）を図ります。
- ②ランナーが使用する駅と会場、動線を指定し、上記3つの会場に分散して入場してもらいます。さらに、会場から待機列への移動は、入口とは別の出口から一方通行とします。
- ③手荷物預かり・更衣室を使用しないランナーの確保と差別化を図ります。
- ④「LINEコロナお知らせシステム」のQRコードを会場入口に掲示します。
- ⑤会場入り口等にて健康チェックアプリの確認とサーマルカメラによる体温チェックを実施します。



#### 【スタート待機】

- ①1㎡/1人のスペースを確保したスタート待機列を設定します。
- ②スタート直後の密集を回避するために、スタート位置を変更し、幅員の広い道路を確保します。



#### 【給水・給食】

- ①ランナーに提供する給食物品は個包装のものを原則とします。
- ②ランナーとスタッフの接触を必要最小限に減らすため、通常のラッキー給食、給水パフォーマンスについては今大会実施しません。
- ③紙コップへ注いでの給水を廃止し、小型ペットボトルの配布へと変更します。合わせて、ペットボトルの回収、リサイクルの仕組みの検討を行います。



#### 【フィニッシュ後】

- ①フィニッシュ後の配布物を減少させるなどの接触機会の削減、滞留抑制策を検討します。
- ②マスクの再着用を徹底するため、参加賞としてランニング用マスクを配布します。



#### 【沿道応援対応】

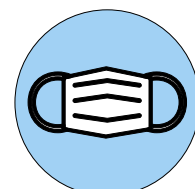
- ①観戦者への沿道応援を規制します。
- ②沿道応援者へのお願い事項は、イラストサインを用いて一目でわかるように掲示します。

#### 【関係者の対策】

- ①ボランティア、協力会社、事務局スタッフもオンラインを活用した健康チェックを徹底します。

#### 【感染者または感染疑い者発生対応】

- ①横浜市健康福祉局作成の新型コロナウイルス感染症の基本的な流れに沿って対応します。
- ②コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」にて対象者に通知されます。



スタート時刻等

種 目	スタート時刻	制限時間
フルマラソン	8時30分	6時間30分
車いすチャレンジ	9時40分	40分

関門閉鎖時刻  
【2020実績】

コース上に関門地点を設置し、関門時刻に関門を通過していない選手は失格となります。

フルマラソン（基本コース）

	場 所	関門地点 km	関門時刻		場 所	関門地点 km	関門時刻
第1関門	横浜公園	4.4	9:36	第8関門	首都高51.5KP	27.6	12:41
第2関門	A突堤入口	8.1	10:03	第9関門	シンボルタワー折り返し	34.3	13:41
第3関門	本牧陸橋付近	10.5	10:21	第10関門	A突堤入口	37.3	14:10
第4関門	プールセンター入口	14.5	10:52	第11関門	山下ふ頭入口	38.6	14:23
第5関門	新森町高架橋付近	17.2	11:13	第12関門	横浜赤レンガ倉庫付近	41.3	14:52
第6関門	横浜南部市場	19.9	11:35	フィニッシュ 関門	フィニッシュゲート	42.195	15:00
第7関門	首都高56.1KP	23.0	12:01				

※スタート位置の変更に伴い、関門の場所、距離、時刻は変更になります。

事前  
ランナー受付

日 程

2021年10月15日（金）～23日（土）（オンラインEXPO開催の最初の1週間程度）

方 法

- ①オンラインEXPOに参加し、受付登録を行います。
- ②登録完了した方に健康チェックIDが付与されます。
- ③ゼッケンや参加賞等については、9月下旬より発送開始します。

健康チェック

日 程

2021年10月24日（日）～31日（日）（大会当日1週間前から実施）

2021年11月1日（月）～14日（日）（大会終了後2週間実施）

方 法

- ①ランナーは、オンラインEXPOで取得したIDにより健康チェックアプリにログインし、1週間前からの健康状況を入力します。
- ②大会終了後も2週間はアプリへの入力を行います。



当日  
ランナー受付

日 程

2021年10月31日（日）7時00分～8時00分

方 法

- ①1週間前から当日までの健康管理アプリへの体温・体調などの入力により、異常値等の問題がない場合は「チェック済み」の目印やQRコードが表示されます。
- ②会場入り口にて「チェック済み」を確認し、合わせて当日の体温チェックも行います。



## 大会応援ゲスト

2021大会は、インターネットTVによる生中継を予定しております。「大会応援ゲスト」や「応援チーム」についても、中継の企画と連動させながら、ランナーのみならずインターネットTVの視聴者も含めた、大会の盛り上げを行います。

【2019実績】（2020大会は中止により応援ゲスト等を設定していません。）

### 大会応援ゲスト

谷原章介：横浜市出身 俳優  
長谷川理恵：神奈川県出身 モデル

### 応援チーム

横浜DeNAベイスターズ 横浜F・マリノス  
横浜FC 横浜ビー・コルセアーズ

## コース上企画

### ラッキー給食・給水パフォーマンス

ランナーの楽しみである「ラッキー給食」及び「給水パフォーマンス」は、横浜マラソンの特色です。感染症対策を施しながら、実施を検討します。

#### ラッキー給食

「食べられたらラッキー♪」というコンセプトの横浜マラソン名物『ラッキー給食』。フィニッシュ後に配布するなど感染症対策を実施し、取り組みます。

#### 給水パフォーマンス

各給水所で実施してきた「ランナーを元気づける」をコンセプトにした『給水パフォーマンス』。今年はオンラインでの配信を予定します。



## 主催イベント

### プレイベント

「横浜マラソン2021」の開催機運を盛り上げるため、また、本大会開催に向けた感染症対策のテストイベントとして、プレイベントを実施します。

【開催予定】 2021年7月 ※内容及び会場は調整中



## 併催イベント

### 横浜マラソンEXPO2021

「横浜マラソンEXPO2021」は、オンラインで2週間程度の開催を予定します。オンラインでの利点として、ランナー同士やボランティアとの接触リスクを低減するとともに、ランナーが事前に会場に来る必要がなくなり、利便性の向上が図れます。

誰もが楽しめる映像配信を中心とした企画や様々なブースを展開し、大会の機運を盛り上げ、横浜・神奈川の魅力を発信します。



### 横浜マラソンフェスタ2021

メイン会場を中心に「横浜マラソンフェスタ」を開催します。充実のフードコーナーやステージで走り終えたランナーや観客の皆様をおもてなしします。 ※感染症の拡大状況により開催を検討します。

【日程】 2021年10月30日（土）・31日（日）

【場所】 パシフィコ横浜臨港パーク・桜木町駅前など（予定）

【時間】 10:00～17:00（予定）

【内容】 飲食ブース・オフィシャルショップなど



連携企画

チャレンジ枠対象事業

多くの市民等にランニングを習慣にいただき、一層の健康増進と体力の向上を推進するとともに、大会に向けた機運醸成を図るため、横浜マラソンの出走権（参加料・有料）を付与する「チャレンジ枠対象事業」を実施します。

【対象事業】

■ 各区事業（主催、共催又は後援）

区民マラソン大会やランニング教室の修了者、その他これらに準ずる事業（オンライン含む）及び対象者

■ 各スポーツセンター事業

ランニング教室の修了者、その他これに準ずる事業の対象者

■ 横浜マラソン組織委員会事務局が主催または認めた事業

マラソン大会の上位入賞者・完走者、ランニング教室の修了者、その他これらに準ずる事業及び対象者

SDGsの取組

SDGs未来都市「横浜」として



持続可能な開発目標(SDGs)の視点を踏まえ、  
サステナブルな大会運営の向上に取り組みます。

2021年はSDGsへの取り組みをより強化すべく、「5つのP<sub>※</sub>」のうち、特に3つのPに着目した取り組みを推進することで、「豊かな自然のもとで、すべての人が健康に暮らし、協力し合える世界」の実現に寄与することを目指します。

People【人間】



ランニングイベント実施による  
健康人口の増加

大会本番前に、関連のランニングイベントを実施。国籍、性別、障がいの有無に関わらず、さまざまな人が参加できるイベントの間口を広げることで、市民の健康人口増加に貢献します。また、ランニングイベントに付随して、ランニング前後のケアやフォームの指導を行うクリニックの実施、体力測定のコナー設置などを行い、健康啓発につなげます。



女性ランナーにも配慮した  
大会運営

女性のスポーツへの参加を促し、女性のスポーツ実施率の向上に寄与することを目的に、2019大会より、参加者の1/3にあたる10,000人を女性枠として設定しました。大会では、女性を対象にした関連イベント・キャンペーンの実施や、女性に優しいEXPOでのブースづくり、大会当日のパウダールームの設置などを行います。また、LGBTの方にも配慮した大会の運営設計を行います。

Planet【地球】



給水所でのごみ削減の取り組み

給水所でのごみ捨てマナー改善を呼びかけ、コース上でもボランティアスタッフが速やかな回収を行うことで、ランナーに提供する飲料容器などのごみ削減だけでなく、リサイクルの仕組みを構築します。また、給水・給食で余った食品は、フードバンクを通じて福祉施設、生活困窮者支援団体及び子ども食堂等に寄付され、無駄な廃棄の削減につなげます。その他、紙面でご案内していた内容をデジタルに切り替えるなど環境負荷低減を図ります。



横浜のランニングコースを守る  
ごみ拾いイベントの実施

横浜の海を守る、そしてシーサイドの横浜らしいランニングコースを守るため、ごみ拾いを実施します。事前のプレイベント終了後に、参加ランナーと共にイベント形式で実施することで、参加者ランナーへの環境配慮の呼びかけを行い、「ごみを捨てない」意識を培うことで、大会当日のごみ捨てマナーの改善・市民の意識改革へつなげていきます。

Partnership【パートナーシップ】



デジタル技術を活用した企画で  
参加者の裾野を拡大

横浜マラソン2021では、2020年に培ったONLINE企画を強化し、さらに最新のデジタル技術を取り入れることで、今までとは違う層の参加者を取り入れ、新しい時代の大会を作り上げていきます。また、パートナー企業や協力会社の皆様とのつながりを持ってさらに一歩進んだ大会を目指していきます。「横浜を走る」魅力を広げ、環境配慮型のマラソン大会として、世界への発信をより一層広げていく施策に取り組みます。

大会コース

横浜マラソン2021 基本コース案

フルマラソン (42.195 km)



大会コース

横浜マラソン2021 バックアップコース案

フルマラソン (42.195 km)



横浜マラソン2021 車いすチャレンジコース案



【2020実績】

オフィシャルパートナー



横浜サポーター

株式会社JTB、古河電池株式会社、富士通株式会社、株式会社ありあけ、横浜油脂工業株式会社、フィード・ワン株式会社、横浜バイクオーター、NPO法人おれんじハウス、株式会社キタムラ、フクダ電子株式会社、株式会社城山、株式会社野毛印刷社、プライムケア東京株式会社、フレッシュ・デルモンテ・ジャパン株式会社、株式会社ミツハシ（ミツハシライス）

横浜ジュニアサポーター

泉陽興業株式会社 よこはまコスモワールド

## 「横浜マラソン2021」収支予算

(2021年1月1日～2021年12月31日)

収 入	923,612,395円
支 出	923,612,395円
差 額	0円

### 【 収 入 】

【単位：円】

	費 目	2021大会	2020大会	増 減	備 考
1	参加料及び協賛金	779,697,000	798,000,000	▲18,303,000	協賛金収入の減少による減
2	自治体負担金	130,000,000	130,000,000	0	市：100,000,000円 県：30,000,000円
3	その他	500,000	500,000	0	ロゴ使用料、銀行利息等
	小計	910,197,000	928,500,000	▲18,303,000	
	前大会繰越金	13,415,395	13,705,395	▲290,000	
	合計	923,612,395	942,205,395	▲18,593,000	

※2021大会の自治体負担金については横浜市及び神奈川県の前年度予算成立を前提として計上しています。

### 【 支 出 】

【単位：円】

	費 目	2021大会	2020大会	増 減	備 考
1	広報・イベント費	123,015,000	203,000,000	▲79,985,000	EXPOやTV番組におけるオンライン活用による減
2	安全対策費	351,201,000	315,000,000	36,201,000	感染症対策強化による増
3	大会運営費	356,330,000	325,000,000	31,330,000	オンライン横浜マラソン実施による運営費増
4	システム関係費	33,414,000	36,000,000	▲2,586,000	参加者数の減少による減
5	事務局経費	39,237,000	39,500,000	▲263,000	
6	予備費	7,000,000	10,000,000	▲3,000,000	
	小計	910,197,000	928,500,000	▲18,303,000	
	次大会繰越金	13,415,395	13,705,395	▲290,000	
	合計	923,612,395	942,205,395	▲18,593,000	

# 『横浜マラソン2020』 事業報告



2021年1月

横浜マラソン組織委員会

## はじめに

2015年にフルマラソンとして「横浜マラソン2015」が開催されてから、6回目の大会となる「横浜マラソン2020」が11月1日（日）に開催される予定でしたが、横浜マラソン組織委員会では新型コロナウイルス感染症の感染拡大が終息に至っていない状況を踏まえ、誠に残念ながら5月8日（金）に中止を決定いたしました。

## 「横浜マラソン2020」大会開催中止に関する経緯

- 2020年1月から国内でも感染が確認されはじめた、新型コロナウイルス感染症の先行きが見えない中で、4月1日より、「横浜マラソン2020」のエントリーを開始いたしました。多くの大会の開催が中止や延期を余儀なくされる中、エントリー開始にあたっては、様々な関係機関等と調整を行ってまいりましたが、ランナーの皆さまにとって「一年に1回の大事な1日」となる横浜マラソンを実現したい、という思いが断ち切れず、エントリー開始の判断に至りました。
- 4月1日のエントリー開始にあたっては、ランナーの皆さまに極力ご迷惑をおかけしない様に、抽選結果が出るまで入金が発生しない、女性ランナー優先枠・地元（横浜市民・神奈川県民）優先枠・一般枠のみに限定いたしました。
- 4月7日、政府による「緊急事態宣言」の発出があり、その最中の4月30日にエントリー期間終了を迎えました。しかしながら、感染の収束が見通せない中で、横浜マラソン組織委員会では、「横浜マラソン2020」の大会中止を5月8日に決議いたしました。

日付	内容	備考
3月2日（月）	「横浜マラソン2020」公式サイト開設	
3月11日（水）	4月1日（水）正午からのエントリー開始を公表	
4月1日（水）	女性ランナー優先枠・地元（横浜市民・神奈川県民）優先枠・一般枠エントリー開始	外国人枠・チャリティ枠・ふるさと納税枠エントリーは見合せ
4月7日（火）	政府より神奈川県を含む7都府県に「緊急事態宣言」を発出	5月6日まで
4月16日（木）	政府より全国に「緊急事態宣言」を拡大	5月6日まで
4月30日（木）	女性ランナー優先枠・地元（横浜市民・神奈川県民）優先枠・一般枠エントリー終了	
5月4日（月）	「緊急事態宣言」の期間延長を発表	5月31日まで （実際には5月25日に解除）
5月8日（金）	横浜マラソン組織委員会にて中止を決定	プレスリリース・公式サイト等掲載



## 「横浜マラソン2020」事業報告

### 名称

**横浜マラソン2020** (英文名: YOKOHAMA MARATHON 2020)

### 開催趣旨

スポーツ振興や健康増進に寄与し、経済波及効果やシティーセールス効果が期待できる「する、みる、ささえる」すべての人が楽しめる大会を目指します。

### 開催予定日

**2020年(令和2年)11月1日(日)**

### 主催

#### 横浜マラソン組織委員会

横浜市、神奈川県、(公財)横浜市スポーツ協会、(一社)横浜市陸上競技協会、横浜市スポーツ推進委員連絡協議会、横浜市町内会連合会、神奈川県走友会連盟、(公財)神奈川県スポーツ協会、(一財)神奈川陸上競技協会、神奈川県実業団陸上競技連盟、神奈川県スポーツ推進委員連合会、(一社)横浜青年会議所、(公財)よこはまユース、(社福)横浜市リハビリテーション事業団、(公社)横浜市身体障害者団体連合会、横浜商工会議所、(一社)横浜市商店街総連合会、(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー、(一社)横浜市医師会、横浜港運協会、神奈川倉庫協会、(一社)横浜みなとみらい21、(株)横浜国際平和会議場、山下公園通り会、横浜エフエム放送(株)、(株)アール・エフ・ラジオ日本、神奈川新聞社、(株)テレビ神奈川、(一社)神奈川県バス協会、(一社)神奈川県タクシー協会、(一社)神奈川県トラック協会

### プロデューサー

坂本雄次

### 主管

(一社)横浜市陸上競技協会

### 協賛社

#### オフィシャルパートナー

E N E O S株式会社、株式会社ローソン、株式会社アマダ、日産自動車株式会社、アンダーアーマー、株式会社メルカリ、株式会社横浜銀行、株式会社杉孝グループホールディングス、株式会社京三製作所、日清オイリオグループ株式会社、株式会社ファンケル、第一生命保険株式会社、株式会社フォトクリエイト、東急グループ、アクエリアス、リストグループ、キリンビール株式会社、株式会社横浜岡田屋(モアーズ)、NTT東日本

#### 横浜サポーター

株式会社JTB、古河電池株式会社、富士通株式会社、株式会社ありあけ、横浜油脂工業株式会社、フィード・ワン株式会社、横浜ベイクォーター、NPO法人おれんじハウス、株式会社キタムラ、フクダ電子株式会社、株式会社城山、株式会社野毛印刷社、プライムケア東京株式会社、フレッシュ・デルモンテ・ジャパン株式会社、株式会社ミツハシ(ミツハシライス)

#### 横浜ジュニアサポーター

泉陽興業株式会社(よこはまコスモワールド)

## 運営協力

横浜市スポーツ推進委員連絡協議会

## 協力

首都高速道路株式会社、日産グローバル本社、富士ゼロックス株式会社、パシフィック横浜、相鉄グループ、京浜急行電鉄株式会社、横浜高速鉄道株式会社、東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社、日本体育大学、横浜市内救急協力医療機関、横浜市交通局、横浜市消防局、（公財）横浜市緑の協会

## 後援

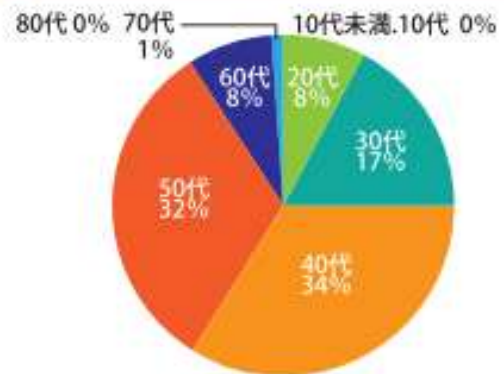
スポーツ庁、観光庁、朝日新聞社、（公財）日本スポーツ協会

## 申込結果

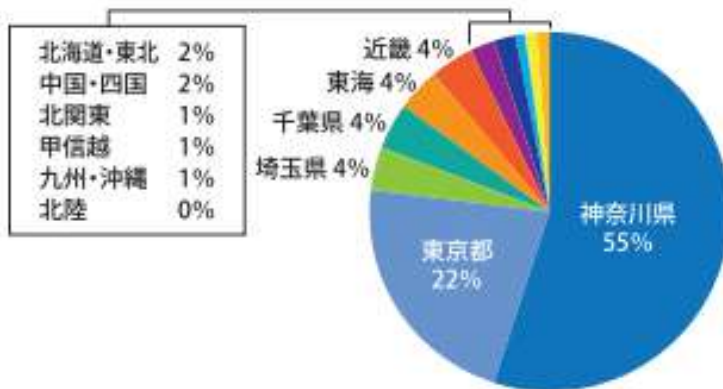
### 性別



### 年代



### 地域（全国）



### 地域（神奈川県）



## 横浜マラソン 2020 応募者数【合計 23,691 人】

種目	応募人数
女性ランナー優先枠	3,128
地元優先枠 計	9,719
横浜市民枠フルマラソン	6,334
神奈川県民枠フルマラソン	3,385

種目	応募人数
フルマラソン(一般枠)	15,501 (※1)
1/7フルマラソン(一般枠)	1,985
1/7フルマラソン(車いす)	9
2km(車いす)	68

※1 地元優先枠落選者は、自動的に一般枠の抽選に移行するため、地元優先枠で落選された方6,719人(地元優先枠申込者(9,719人)-地元優先枠募集人数(3,000人))を含みます。  
 ※2 チャリティ枠、ふるさと納税枠、外国人枠については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により募集をしませんでした。

## 大会ゲスト特別動画配信

「横浜マラソン2020」の中止をうけて、横浜マラソン2019で大会応援ゲストに就任いただいた長谷川理恵さんと、大会ゲストランナーの谷川真理さんから、ランナーの皆さまに向けて、インタビュー形式によるメッセージをお預かりし、大会公式サイトで公開しました。

また、外出自粛によって自宅で過ごす機会が増えたことに伴い、日常の過ごし方のほか、自宅で簡単にできるトレーニングやストレッチ等を紹介しました。

### 長谷川 理恵さん（大会応援ゲスト）



大会中止決定を受けたメッセージ  
【5月8日(金) 公開】



自宅での過ごし方を紹介  
【5月19日(火) 公開】

### 谷川 真理さん（大会ゲストランナー）



大会中止決定を受けたメッセージ  
【5月8日(金) 公開】



自宅での過ごし方を紹介  
【5月22日(金) 公開】



自宅でできる簡単トレーニングを紹介  
【5月29日(金) 公開】

## 2020取り組み実績（オンライン企画）

### 横浜マラソン note

文章、写真、映像等を投稿するWEBサイト「note（ノート）」を活用して、ココでしか知ることのできない特別な情報を定期的に配信しました。大会パートナーや大会ゲスト等のご出演を交えながら、読者の皆様へ横浜マラソンに慣れ親しんでいただくとともに、大会へ興味・関心を寄せるきっかけづくりの場としていただくことを目指しました。

名称：横浜マラソンnote

開設：令和2年9月3日（木）

配信頻度：①記事：毎週水曜更新 ②動画：隔週金曜更新

内容：次の4つのテーマ（食事・ライフスタイル・トレーニング・横浜マラソン）を柱として、読者へ情報をお届けしました。



テーマ	内容
食事	ランナーにおすすめの食事やレシピを紹介
ライフスタイル	ランニングライフを彩るウェアや音楽等を紹介
トレーニング	ランナーのための日々のトレーニング方法や走り方のコツ等を紹介
横浜マラソン	横浜マラソンに関する知られざるエピソード等を紹介

横浜マラソンnote  
QRコード



### 横浜マラソンの完走メダルにかける想い —メダルデザイン物語

横浜マラソン | 横浜を走る、世界が変わる  
2020/11/19 19:41

「自分への挑戦に見事打ち勝ち、フィニッシュテープを切った先でランナーを待ち迎えるのは、完走の証として贈呈される「完走メダル」。

スタッフから健闘を称えられ首に掛けていただくそのメダルを手に入れた大会を振り返ると、スタートからフィニッシュまでの長い道のりで体験した「自分だけのドラマ」にきっと思いを巡らせることでしょう。

大会に参加する全てのランナーにとって、完走メダルを手に入れることが楽しみの一つとなるように、横浜マラソンでは趣向を凝らしたデザインを大切に、参加者に喜ばれるメダルの制作を目指しています。

今回は横浜マラソンの歴代メダルの姿を振り返り、そのデザインに秘められたストーリーに少し触れたいと思います。



#### ○「横浜マラソン2015」・「横浜マラソン2016」



記念すべきフルマラソン第1回目の2015大会は「船輪（だりん）」、続く2016大会は「焔（いかり）」をモチーフにしたデザインを採用。どちらも港町横浜らしい斬新なメダルに仕上げました。ご覧のとおりユニークな形を模しており、横浜らしさを見て・触って楽しむことができます。

#### ○「横浜マラソン2017」・「横浜マラソン2018」



2017大会は台風の影響により開催中止となり、2017年用に制作したメダルは翌年開催の2018大会にて参加対象者へ贈呈されることになりました。2018大会は天候に恵まれ、秋晴れのとても気持ちの良い大会となり、2年7か月振りの大会を成功裏に経ることができました。

ここで2つのメダルに注目してみてください。実は、どちらのデザインにも「カモメ」が描かれています。

海の上を渡って羽ばたくカモメ（2017）が、目的地である横浜へ無事にたどりつく（2018）。これは、2017大会の想いを乗せた2018大会が、長い年月を経て無事開催に至ったストーリーを2つのメダルが象徴しており、特別な大会として結びついていることを物語っています。

#### ○「横浜マラソン2019」



## 2020取り組み実績(オンライン企画) (続き)

### オンライン横浜マラソン

参加者自身のスマートフォンをご使用いただき、GPSトレーニングアプリ「TATTA」を通じてお好きなコースを任意に設定のうえ、指定された期間内に規定の距離を走っていただく、オンラインマラソンを2回開催しました。参加特典として参加者全員にオリジナルグッズ、完走者にデジタル完走証を差し上げました。

また、完走者の中から抽選で各回50人(総勢100人)に次回大会の出走権が当たるチャレンジ枠や、抽選で各回170名超(総勢340名超)の方に協賛パートナーの商品やラッキー給食の食品など、横浜マラソンにゆかりのある商品が当たる特別賞のプレゼントを行いました。

さらに、参加者を対象にSNSを使ったフォトコンテストも同時に行い、多くのご応募がありました。

#### 【オンライン横浜マラソン(第1回)】

開催期間：令和2年11月1日(日)～11月14日(土)  
種目：フルマラソン、ハーフマラソン、10km  
参加人数：1,992人(フル1,068人、ハーフ489人、10km435人)  
参加料：2,500円

#### 【オンライン横浜マラソン(第2回)】

開催期間：令和2年12月1日(火)～12月14日(月)  
種目：フルマラソン、ハーフマラソン、10km  
参加人数：1,416人(フル875人、ハーフ336人、10km205人)  
参加料：2,500円

### <フォトコンテスト>



第1回表彰者



第2回表彰者

### <参加賞>



オリジナルリストバンド(第1回)

オリジナルスポーツ手袋(第2回)



アクエリアス  
パウダー

フレッシュリア  
シート

MCT  
CHARGEオイル

### <特別賞>



#### ▼共通(第1・2回)

- ①横浜マラソンオリジナルTシャツ
- ②ENEOS「エネゴリくんグッズ一式」
- ③アンダーアーマー「ランニングシューズ(UAホバーマキナ)」
- ④日清オイリオ「MCT CHARGEゼリー PRO」
- ⑤麒麟ビール「麒麟本麒麟350ml缶3本セット」

#### ▼第1回

- ⑥ありあけ「横浜ハーバー アソート ダブルマロン&ガトーショコラ(8個入)」
- ⑦ウィッシュボン「横浜レングス通り(12個入)」
- ⑧崎陽軒「真空パックシウマイ・焼売セット(各15個入)」
- ⑨横浜元町霧笛楼「ギフトセット」

#### ▼第2回

- ⑩ありあけ「横浜ハーバー ミルクモンブラン(5個入)」
- ⑪江戸清「紅白白玉まんセット(2個入)」
- ⑫美濃屋「あられ製造本舗 「横浜のあられ話合せ」
- ⑬横浜十番館 「馬車道話合せギフト」

## 2020取り組み実績（オンライン企画）（続き）

### オンライン講座「Challenging Women プロジェクト ONLINE in YOKOHAMA」

女性ランナーの応援企画として、2019大会に始動した「Challenging Women プロジェクト（以下、CWPJ）」。大会が開催できなかった今年、オンライン会議システムを活用した講座として実施しました。

フルマラソンに初めて挑戦する方、完走経験がない方を対象に、「走るための身体づくり」をテーマに、計3回のオンライン講座を実施し、12月開催のオンライン横浜マラソンの完走を目指しました。

トレーニング指導は、横浜マラソン2020のオフィシャルパートナーであるアンダーアーマーのプロジェクトチームが行いました。

実施内容：「オンライン横浜マラソン」でフルマラソンを走り切ることを目標にしたプログラム

第1回	2020年9月19日（土）	10:00-11:15	身体を鍛える・バランス強化【機能を高め、怪我をしにくい身体にする】
第2回	2020年10月17日（土）	10:00-11:15	体幹・脚筋力強化【ランニング動作を楽にするための身体を作る】
第3回	2020年11月21日（土）	10:00-11:15	全身持久力強化【より長くペースを維持できる身体を作る】

参加特典：CWPJ限定アンダーアーマーオリジナルキャップ・ローソンマチカフェ1杯券プレゼント

参加費：5,000円 ※オンラインマラソン参加料

講師：八木勇樹氏（RDCRUN CLUB代表）

定員：20名（先着） ※事前申込制

使用ツール：zoom（web上でのコミュニケーションソフトウェア）

申込開始日：9月3日（木）18時～

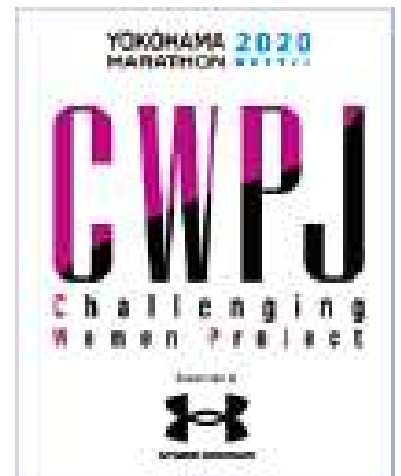
その他：12月1日（火）開催のオンライン横浜マラソン出走権付

※フルマラソンを設定期間の12月1日（火）～12月14日（月）【14日間】で走っていただきます。

#### ●対象

横浜マラソン2020フルマラソン参加資格条件を満たしている女性

- ・フルマラソンに初めて挑戦する方、初めての挑戦ではないが完走経験がない方
- ・ソーシャルアカウントをお持ちの方（Twitter, Instagram, Facebookなど）
- ・スマートフォンをお持ちの方（オンライン横浜マラソンで使用します。）



#### 【講座の様子】

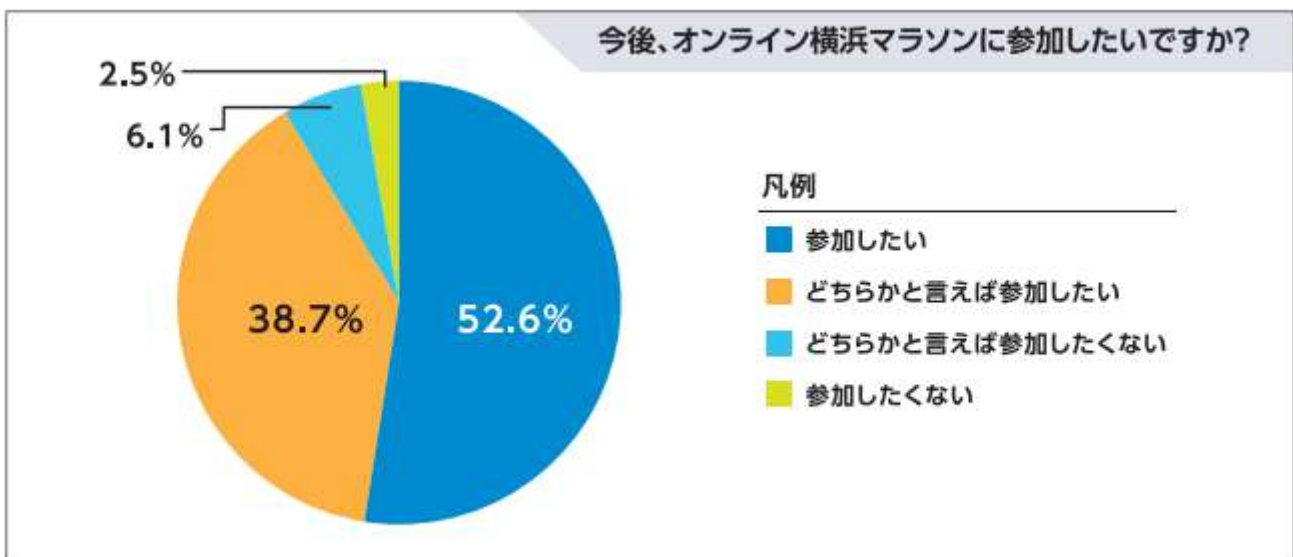
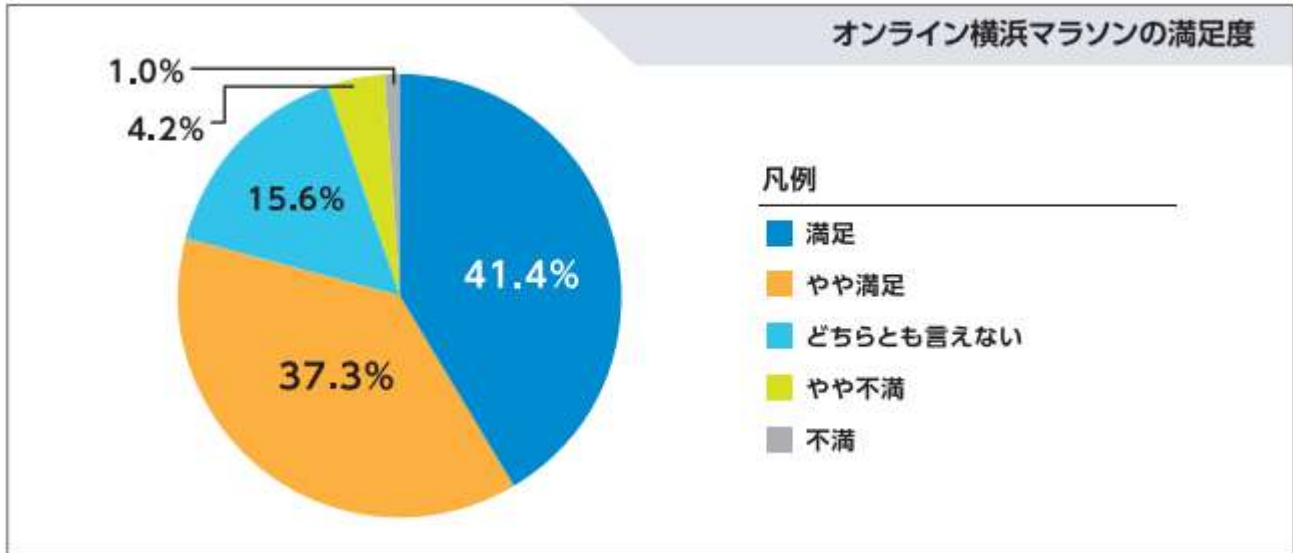


## オンライン横浜マラソン（第1回）参加者アンケート

回答期間:2020年11月24日(火)～12月7日(月)

調査方法:完走者へのメール配信によるインターネット調査

サンプル数:589



### 主な意見・感想

- 初めてのオンラインマラソンでしたがいつもの練習コースで普段通りの調子で走れて楽しかったです。
- 毎年参加している横浜マラソンに今年も参加できたことが嬉しいです。
- 初めてのオンライン参加でしたが、コロナ禍で大会が中止になるなか、走るモチベーションを高める意味でも有意義な参加になりました。
- 2020年は新型コロナウイルス感染防止のため、大会中止の中、オンラインマラソンを企画してもらい、3密を避けてマラソンに挑戦でき、ありがたかった。
- オンラインでの開催なので数回に分けて自分の好きな時間に走れるのがよかった。気持ちは首都高を走ってる気持ちで参加しました。来年はリアルで横浜の街を走りたいです。
- 外に出る機会が減り、運動習慣がなくなっていたので、自分の都合に合わせてムリなく運動ができるきっかけになったので良かったです。
- デジタル完走証にタイムも記載してほしい。

## 横浜マラソン2020 スペシャル動画



スペシャル動画  
QRコード



—2020年11月1日(日)—

本来であれば、この日に「横浜マラソン2020」が開催される予定でした。本動画では、「オンライン横浜マラソン」の参加者へエールを送るとともに、次回「横浜マラソン」の開催に期待を込めて、視聴者の皆様に向けて発信しました。

## 11月1日(日) 神奈川新聞掲載 第一生命様協働広告

大会協賛社である第一生命保険株式会社様より、「横浜マラソン2020」の開催を予定していた2020年11月1日(日)に、横浜マラソンにちなんだ広告を同日付の神奈川新聞へ掲載いただきました。



待ってて、  
濱風。

「自粛」  
たった2文字だけで、今日ここには何万もの人がいるはずだった。  
何年もかけ最高のコースを作り、支えるプロたち。  
海城の雄力でもって選手を導いてきたメディアステーションの方々。  
毎日も朝からランナーを待つボランティアスタッフ。  
万感に交えられて、走る姿で歴史を刻むランナーたち。  
約39000人。

「横浜マラソン」を記憶していただくために第一生命は、  
一人一人の声を、くみ取り、発信を、つなぐ。

ランナーだけでなく、これから運動を始める皆さまも楽しめるコンテンツをweb上で更新しています。  
最新情報は公式twitter @daiichilife、QOLをチェック

42.195kmの自粛の先へ。

第一生命がお届けするスペシャルコンテンツ公開中

第一生命のパートナー  
**第一生命**  
Dai-ichi Life Group



## 「横浜マラソン2020」大会コース

### ■フルマラソンコースマップ



※「横浜マラソン2020」のコースは、日本陸上競技連盟公認コースではありません



## 「横浜マラソン2020」大会コース

### ■1/7フルマラソン・1/7フルマラソン(車いす) コースマップ



- 1/7フルマラソン・1/7フルマラソン(車いす)コース
- みなとみらい大ホール～横浜市中央卸売市場本場～  
横浜赤レンガ倉庫～山下公園前

### ■2km(車いす) コースマップ



- 2km(車いす)コース
- パシフィコ横浜交差点～横浜赤レンガ倉庫(折り返し)  
～パシフィコ横浜

## オフィシャルパートナー（19社）



LAWSON

AMADA

NISSAN



mercari

横浜銀行

SUGIKO

KYOSAN

日清オイリオ

FANCL

第一生命

ALL SPORTS  
community

東急グループ

AQUARIUS  
PODIA

List

よるこびがっなぐ世界へ  
KIRIN

MORE'S

NTT東日本

## 横浜サポーター（16社）

株式会社JTB、古河電池株式会社、富士通株式会社、株式会社ありあけ、  
横浜油脂工業株式会社、株式会社フィード・ワン、横浜ベイクォーター、NPO法人おれんじハウス、  
株式会社キタムラ、フクダ電子株式会社、株式会社城山、株式会社野毛印刷社、  
プライムケア東京株式会社、フレッシュ・デルモンテ・ジャパン株式会社、株式会社ミツハシ  
〈横浜ジュニアサポーター〉 泉陽興業株式会社（よこはまコスモワールド）

# 「横浜マラソン2020」収支決算

(2020年1月1日～2020年12月31日)

収 入	126,384,557円
支 出	126,384,557円
差 引	0円

## 【 収 入 】

【単位：円】

	費 目	予 算	決 算	差 引	備 考
1	参加料及び協賛金	798,000,000	0	▲798,000,000	大会中止により計上なし
2	自治体負担金	130,000,000	103,387,153	▲26,612,847	横浜市：79,528,579円 神奈川県：23,858,574円
3	その他	500,000	9,292,009	8,792,009	オンラインマラソン参加料収入、銀行利息等
	小計	928,500,000	112,679,162	▲815,820,838	
	前大会繰越金	13,705,395	13,705,395	0	
	合計	942,205,395	126,384,557	▲815,820,838	

## 【 支 出 】

【単位：円】

	費 目	予 算	決 算	差 引	備 考
1	広報・イベント費	203,000,000	41,955,748	▲161,044,252	大会中止による減
2	安全対策費	315,000,000	23,747,750	▲291,252,250	大会中止による減
3	大会運営費	325,000,000	30,742,990	▲294,257,010	大会中止による減
4	システム関係費	36,000,000	0	▲36,000,000	大会当日の経費のため計上なし
5	事務局経費	39,500,000	16,522,674	▲22,977,326	消費税支払い額及び法人税等 (290,000円)含む
6	予備費	10,000,000	0	▲10,000,000	大会中止のため計上なし
	小計	928,500,000	112,969,162	▲815,530,838	
	次大会繰越金	13,705,395	13,415,395	▲290,000	消費税支払い額及び法人税等 (290,000円)の計上による減
	合計	942,205,395	126,384,557	▲815,820,838	